

平成30年4月29日執行

松山市議会議員選挙 選挙公報

松山市選挙管理委員会

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。

スマホ議会の時代到来

市議会は年4回の定例会議で、月給62万、年間運営費は8億です。それに毎回の選挙費用が必要です。そのあげく一部では、政務活動費の不正、忖度、口利き、ポスト争いなどがいつの時代でもあります。

そしてなにより、慢性的な財政赤字と借金は、どうにもならない状況になっています。人が変わっても同じです。しくみを変える以外ありません。

市議会をITを活用して、ケイタイ・スマホで参加議決する、市民全員参加型にします。

そうすれば選挙もなくなり松山市だけで10億ぐらいの財政改善につながります。

しくみ改革が未来をすくう!

県議会は首長が兼務して議会運営するしくみ
県が各市の業務を一括して運営するしくみ
など、さらなる行政改革を進めて、
高齢化と人口減少などの社会情勢にあっしくみづくりをします。



財政再建の会
かまだ善文
よし ふみ
(59歳)

もつと聞きたい
あなたの声を



自民党推薦 新人



秋山
あきやま
よこぞ

昭和三十八年1月松山市三津生まれ。宮前小、三津中、松山西高、東京農業大学農学部卒業。日本食研(株)、愛果物産(株)を経て(有)ワイル設立。現在、顧問。

●松山センチュリーライオンズクラブ
●松山青年会議所シニアクラブ
●松山商工会議所青年部マスターズ
●法人会キヤトルクラブ ●小倉大神興 前大頭取
●まちづくり応援団SKIP ●平成船手組

思い、あふれる。思い、伝える。

矢野なおよし プロフィール

昭和50年(1975年)1月24日生まれ
松山市立小野小学校
松山市立小野中学校
愛媛県立東温高等学校 卒業
1997年 松山大学 法学部 卒業
大和ハウス工業(株)入社
2001年 アリコジャパン入社

(現在)
がん患者・家族支援イベント「がんの心」の企画・運営
リレー・フォー・ライフ・ジャパン
えひめ 実行委員長
松山市立南第二中学校 PTA会長
(公社)生命保険フィナンシャル
アドバイザー協会 愛媛県協会 相談役

矢野なおよしが目指す5つの提言

- ① がん対策支援の強化
- ② 地域経済の活性化
- ③ 医療・福祉の充実
- ④ 教育体制の充実強化
- ⑤ 防災・減災への取り組み強化

【家族】妻・長女 【信条】
【趣味】読物・書道 思いあふれる 街づくり
【特技】サッカー



矢野
なおよし



わたなべ
渡部あきひろ
(民進党公認)

もつと前へ歩きつづけていこう。
「みんなの理想の街」を創るために
「もつと前へ」前進します。

- 1 健康・福祉の充実
2 財政問題の改善
3 経済の発展と雇用の創出



はら
原しゅんじ
自民党公認

庶民派
子どものミカタ
言葉にできない思いに耳をかたむけます。
実現できる方法を探し、行動します。
知らぬは損! わかりやすく説明します。

いけだみえ
昭和45年6月17日生まれ(47才)



いけだみえ

私の決意
私は、「現場主義」を活動の基本にしています。
毎日の暮らしと政治が結びつき、政治
実践の場が市議会だと思っています。
世間では、景気回復の音が聞かれないままに
拡大し、非正規雇用の増加、私たちが取り巻く状況
には依然として多くの課題が存在しています。
そのことを意識して、本気で政策を打ち出します。

- 1 ICT(情報通信技術)の積極的活用
- 2 雇用の創出
- 3 地域の活性化
- 4 農業を中心とした地域の活性化

安全、安心、健康な、まちづくり

- ① 健やかで優しさのあるまち
- ② 生活に安らぎのあるまち
- ③ 地域の魅力・活力があふれるまち
- ④ 健全で豊かな心を育むまち
- ⑤ 緑の映える快適なまち
- ⑥ 市民とつくる自立したまち



あやま
菅やすはる

人事院「勧告」は「命令」でない

高収益を計上出来る大企業の賃金を参考に、
国家公務員の賃金を参考にしたのが「人事院勧告」である。
松山市職員は平均年収640万円、年間休日4ヶ月と10日、
退職金2,500万円と、松山市民の平均年収の約1.6倍を得ている。
松山市議会は人事院勧告が発表される度に出席者全員が賛成し、
ついでに「議員報酬」も賛成多数(全員で無い)で便乗賃上げしてきた。
地方経済に合った給料にすべきである。
「市議会」は約3,300人の市職員のためにあるのか
約51万の市民のためにあるのか!!



みつし
山徹朗

- 01 若者が集う勢いのある街
- 02 子育て世代が安心して暮らせる街
- 03 財源確保と歳出の見直しの徹底

岡田ひとり 37歳



岡田ひとり
37歳

ともに! 絆がつくる 元気なまちづくり!

- 1 心ひかれるまちづくり
- 2 成長するまちづくり
- 3 応援するまちづくり
- 4 住み続けたいまちづくり
- 5 安心して暮らせるまちづくり
- 6 いきいき暮らせるまちづくり



うえだ
上田
まさひと

笑顔あふれる街づくり

- 新しい事業や産業が創造される環境づくり
- 災害に強い街づくり
- 安心して暮らせる街づくり
- 将来をにばう子どもたちの健全育成

武田こういち4つの政策



武田
こういち

しみずよしろう

未来へつなぐ郷土づくり

清水よしろう



清水よしろう

憲法を信じて
市民に開かれた議会あり

大切な政治

中村よしあき



中村よしあき
社民党

かけがえのない 生命を大切にする!

たぶち紀子



たぶち紀子

若江進 「挑戦と改革」

地域第一、ふるさとのため、政策中心で政治を実行!

若江進



若江進

平成30年4月29日執行 松山市議会議員選挙 選挙公報

松山市選挙管理委員会

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。

『地元愛』

松山を愛し、誇り、そして松山を思う。

- ①「将来を担う子どもたちの育ち」
- ②「若者の定住促進」
- ③「高齢者の生きがいづくり」
- ④「社会教育の充実」

2期目も全力投球で取り組みます!

自民党 松山市議会議員候補



本田 清吉

松山の元気は経済と教育から

◇スポーツで松山の経済を活性化!
堀之内サッカー専用スタジアムの誕生は、松山市の経済活性化のための起爆剤!

◇家庭教育はすべての教育の出発点。
教育の原点は学校ではなく家庭。子どもだけでなく、社会全体で親が「親」としての在り方を学べる社会を創造します!

◇女性が自分らしく輝ける松山を!
女性の理想とする生き方は、その女性によって異なります。一人ひとりの女性が「自分らしい」と感じられる社会を松山で実現します!

◇向田まさひろの考える松山経済復活案。
・駐車場・駐輪場問題を改善させ、既存の施設を活用することで、再び「消費の中心地」として選ばれる松山市中央商店街を復活させます!
・競輪場に飲食施設のない松山中央公園。隣接する市坪駅周辺と共に、もっと多目的に利用できるスペースへと進化させます!
・再開が進む松山駅周辺地域。新しい街づくりに、行政・業者主導ではなく、一般市民も参加できる環境を作ります!
・「もしも新幹線が松山にやってくたら...」。世代を超えて夢を語り合い、松山の未来をみんなで描き出すことのできる「場」を生み出します!

無所属 向田まさひろ

よく聞き! 即動きます! 24時間あなたの味方!

くもみね 広行

ひろ ゆき

ごあいさつ
私の活動の基本は「市民のために、地域のために」です。
「誠実に、真剣に、情熱をもって」働いてまいります。

実績はこちら

- 昭和30年 松山市石風呂町で誕生
- 松山北高校卒業・千葉工業大学(土木工学科)卒業
- 昭和52年 株式会社一宮工務店入社/24年間勤務
- 平成14年 松山市議会議員初当選・現在4期目
- 議長、四国市議会議員会長、監査委員など歴任
- 一級土木施工管理技士・測量士・柔道二段
- 母、妻、長男、長女の5人家族

公明党公認

松山に明日の風を

いど湯と城と文学のまち松山の継承のまちづくり
先人からの宝物美しく歴史文化の風を感じる街
市民の宝をみかき、後世に残す為守りに守ります。

子育てにやさしいまちづくり
保育所の待機ゼロを始め一時保育や子育て支援の充実、子供の居場所づくりを注ぎます。

グローバル環境の教育のまちづくり
国際化の中で人づくりが重要と考えます。
個性豊かな個性のある人材育成を目指し、スポーツ文化・国際経済が身近に感じられる「国際文化都市」にまいります。

生涯安心のまちづくり
健康で寝たきりゼロを目指す健康管理や医療在宅介護支援の充実。老後の自立が可能な街を目指します。

大木 けんたろう

笑い・繋ぐ・まちづくり

◇人と人・地区と地区の「繋がり」
「助け合い」を大切にしたいまちづくりを推進。
・子育て支援の拡充・高齢者生きがい応援・生涯学習活動の充実

◇安全・安心で暮らしやすいまちづくりを推進。
・防犯防災減災対策・ごみ対策の強化
・子どもお年寄りの交通安全対策

◇地域の豊かな歴史・文化・自然を生かしたまちづくりを推進。
・伝統文化・行事の継承・各種関係団体等との連携強化

略歴
S31年9月27日生 61歳
S47年 勝山中学校卒業 S50年 松山東校卒業
S54年 鳥取大学工学部電子工学科卒業 日本ビジネスコンピュータ入社
H3年 あいテレビ入社 H28年9月定年 H29年9月退職
H30年1月まで別府清水町内会長(10年)
H30年4月まで味生地区自主防災連合会会長(4年)

無所属 三好 きのり

希望・情熱・前進

どいだ学

まなぶ

心・結ぶ
人・街・社会

①市政の活性化に取り組みむこと
②均衡ある地域の発展に尽くすこと
③社会的弱者の力になること

一期一会の縁を大切に、政治の道を歩んでまいります。
「ふるさと松山」を守り、育て、次世代にバトンタッチするために、一筋の道を曲げることなく、信念にそって市民の代弁者として、活動してまいります。

松山の未来を私に託してください。

おおがめ 「無所属」 五四歳

ざーっとこの街で暮らしたい
高齢者も病気の人も障がいのある人も
バリアフリーとスロープのある街で暮らしたい
街路灯と防犯灯が何処にでもある街にしたい
松山 88 の美・絶景を提唱して観光の目玉にしたい
城下町と鳥々の美しさ・行って見たい街松山

10年かけて
この思いを完遂したい!!

女性に優しい街・女性を大切に街
マドンナ像と坊ちゃん像を設置して
若者や観光客の集まる街松山をつくっていききたい

あべみちお 無所属

速・戦・力!

池本としひで

いけもと 無所属 (59歳)

迅速! 戦略! 市民力!

未来へつながるまちづくり

【私の政策】
①『未来へ 活力を』産業・経済の活性化
②『未来へ 希望を』希望あふれる教育
③『未来へ 幸せを』医療・福祉・介護の充実
④『未来へ 安心を』安心・安全なまちへ
⑤『未来へ 変革を』市議会・行政の改革
⑥『未来へ 挑戦を』松山の未来のために

【略歴】
昭和52年 新田高等学校卒業
昭和56年 法政大学卒業
昭和56年 衆議院議員 関谷勝爾秘書
平成2年 松山市議会議員 初当選(連続6期当選)
平成12年 第54代 松山市議会議員
平成13年 第55代 松山市議会議員
平成16年 第88代 松山市議会議員
平成18年 議会運営委員会委員長
平成22年 松山維新の会 会長
平成24年 第46回 衆議院議員選挙 立候補
平成25年 第47回 松山市議会議員選挙に挑戦、7期目当選
平成28年 地方創生特別委員長

政策で勝負!! (応募します、6つの提言)

【1】地域経済と観光の活性化
(車に、無い、無い、元気を)
観光したまちを再生し、人が集まり、就労の場が広がるまちを創出します。

【2】更なる行政刷新
(役に立ち、役に立ち)
役所は市民の役に立つ所です。市民目線で、心ある行政を目指し、市民が安心して生活できるまちを創出します。

【3】交通まちづくりの推進
(快適、健康、安全のまちづくり)
移動は市民の権利です。公共交通、公共交通の充実、公共交通の環境整備を推進します。

【4】教育・福祉・医療の充実
(学び、育ち、生きがい)
子育て支援の充実、高齢者支援の充実、障害者支援の充実、子育て支援の充実、高齢者支援の充実、障害者支援の充実。

【5】防犯・防災・減災の強化
(安全と安心のまちづくり)
安全と安心のまちづくり。防災・減災の強化、防犯の強化、防災・減災の強化。

【6】環境と文化
(自然に親しみ、人にあふれるまちづくり)
文化は社会の中で、地域の中で、市民の中で、自然の中で、人にあふれるまちづくり。

ともにチャレンジ!! 夢ある松山

大亀 やすひこ

公明党公認

清水なおみ

看護師経験36年!
あなたの命と生活を護ります

実現しました

- 病児・病後児保育のお出迎えサービスのスタート
- 市役所に手押し車を配備
- 放課後も安心。番町小学校に児童クラブを開設
- ハザードマップを各家庭に配布

【プロフィール】
昭和31年6月11日 松山生まれの松山育ち。
昭和52年3月 県立公衆衛生専門学校卒業。
平成26年 松山市議会議員初当選 現在1期

【党役職】
県女性局長
松山東支部長

公明党公認 清水なおみ

信なくば 立たず

「言必ず信 行必ず果」

☆ 皆様に信任され、信頼される議員を目指します。

信

いの ゆきひさ

昭和43年3月 松山東高等学校卒業
48年3月 松山南科大学(現松山大学)卒
48年4月 愛媛相互銀行(現愛媛銀行)入行
55年5月 (有)津野堂(自営)
平成3年4月 北条市議会議員初当選
13年5月 北条市議会副議長
15年5月 北条市議会議員
17年2月 松山市議会議員当選
17年6月 松山市議会議員
20年6月 文政消防委員長
21年7月 松山市議会副議長
29年10月 都市企業委員長
現在 松山市議会議員(通算7期)

むらた佳乃

作業療法士
介護支援専門員

笑顔を大切に!!
まっさらな心でやさしさを
まっさらな心でやさしさを
まっさらな心でやさしさを

3 福祉と地域のかけ橋となろう
行政と地域の活性化をはかりましょ。

むらた佳乃 作業療法士
介護支援専門員

1963年11月生 愛媛県松山市出身
愛媛大学卒業
1987年3月 小幡多摩郡松山市出身
愛媛大学卒業
愛媛大学卒業
愛媛大学卒業

梶原ときよし

市政監視の一票を!

(2期8年間32議連続登壇)

実現に向けて奮闘中! 地道な調査と活動で着実な成果!

松山市のカラ出張と
税金徴収を徹底し、
この4月から出張時の
領収書添付を義務化させました。

大規模の津波避難対策として
市内8000カ所に
海抜表示標識を設置。

市所有施設へ新電力を導入させ、
年間1億円以上の電気代の
無駄遣いをやめさせました。

市内小中学校トイレの洋式化率を
28%から51%に改善させました。

中学生卒業までの診療・通院
医療費の無料化
子育て支援と就学援助の増額
電車バス・フェリーの
シルバーバスの実施
即入居できる特別養護
老人ホームの増設

無所属 市民派 梶原 ときよし

やませ

あなたの声が政治をつくる

やませ

めざします!!

- 通勤・通学路の危険箇所の交通安全対策の促進
- 地産地消のジビエを目指しジビエ料理の普及
- 地域コミュニティを促進
- 自治会における耐震化対策を推進
- 子育て支援・子育て環境の充実
- 障がい者によりやさしいまちづくり

★昭和37年8月20日生まれ ★松山市湯の山在住
★愛媛大学法文学部(夜間)卒業
★妻と一男一女・義母の5人家族

公明党公認 やませ たたよし

にゅうのや利和

市民相談 7000件!!

目指します!!

- 災害に強い町づくりを推進
- 学校・子育て環境の充実
- お年寄りに優しい住みよい街づくり

【プロフィール】
昭和25年8月19日生まれ ●新潟県生まれ ●新潟県立中野高等学校卒業
平成10年松山市議会議員初当選 以来4期当選
この間、総務課長(平成14年) 松山市議員(平成16年) 松山市議員(平成20年) 松山市議員(平成24年) 松山市議員(平成28年) 松山市議員(平成32年) 松山市議員(平成36年) 松山市議員(平成40年) 松山市議員(平成44年) 松山市議員(平成48年) 松山市議員(平成52年) 松山市議員(平成56年) 松山市議員(平成60年) 松山市議員(平成64年) 松山市議員(平成68年) 松山市議員(平成72年) 松山市議員(平成76年) 松山市議員(平成80年) 松山市議員(平成84年) 松山市議員(平成88年) 松山市議員(平成92年) 松山市議員(平成96年) 松山市議員(平成100年)

公明党公認 にゅうのや利和 としかず

